

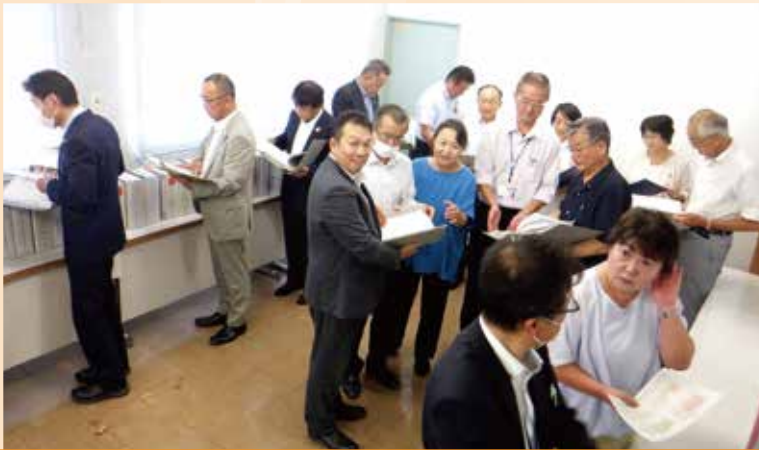
目次

決算審査特別委員会報告	2
審議結果	4
8月臨時会、議会報告会	5
常任委員会報告	6
代表質問	8
一般質問	9
モニター通信	15
地方自治法改正について	16
～地方議会の役割などが明記されました～	



Guide to SuwaCity Council

# 市議会だより



令和4年度 決算審査 2～3P



議会報告会 9月26日開催 5P

### 令和5年8月臨時会

R5.8.2

議案1件 が審議されました。

### 令和5年9月定例会

R5.8.29▷R5.9.20

報告3件 同意1件 諮問1件

議案8件 認定6件 選挙1件

陳情1件 が審議等されました。

## 見どころ

- 令和4年度決算審査特別委員会 …… 2P
- 議会報告会 …………… 5P
- 議会だよりモニターが決定 …………… 15P



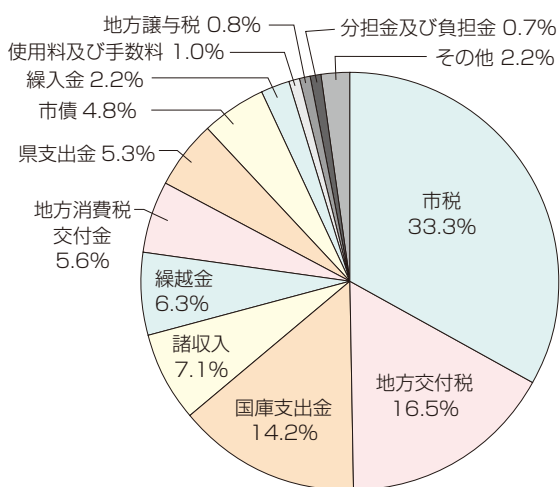
# 令和4年度決算 議会は見た！聴いた！

## 税金の使い方

皆さんが納めた税金はどのように使われたのでしょうか。令和4年度の決算は、9月7日・8日・11日の3日間、決算審査特別委員会で審査が行われ、一般会計決算と特別会計決算5件が認定、公営企業会計の議案3件が可決及び認定されました。使い道について、決算審査特別委員それぞれの視点から出た意見などを紹介します。

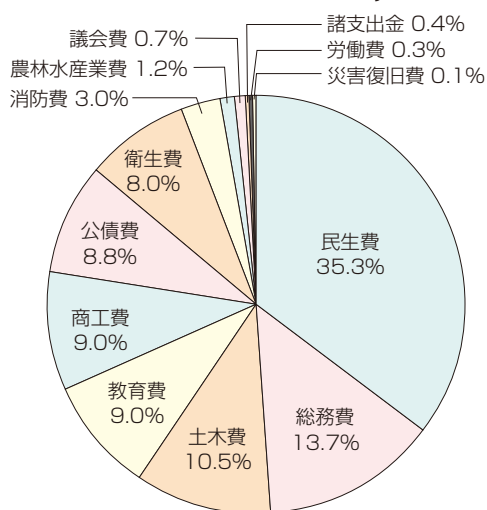
### 一般会計 歳入額(入ってきたお金)

総額 238億3,352万5,045円



### 一般会計 歳出額(使ったお金)

総額 224億579万6,768円



### 総歳出額(使ったお金)278億7,051万8,604円

会計別/区分	歳入総額(収入)	歳出総額(支出)	
一般会計	238億3,352万5,045円	224億579万6,768円	
特別会計	国民健康保険	46億1万273円	46億1万273円
	霧ヶ峰リフト事業	4,764万795円	4,764万795円
	公設地方卸売市場事業	5,458万3,506円	4,963万9,918円
	駐車場事業	1,032万3,314円	1,032万3,314円
	後期高齢者医療	7億9,969万5,974円	7億5,710万7,536円
	小計	55億1,225万3,862円	54億6,472万1,836円
合計	293億4,577万8,907円	278億7,051万8,604円	

〈令和4年度会計別決算一覧〉

### 公営企業会計



#### 水道事業会計

- 収益的収入 8億8,462万4,283円
- 資本的収入 1億7,118万1,202円
- 収益的支出 8億913万7,274円
- 資本的支出 5億3,571万5,403円



#### 温泉事業会計

- 収益的収入 3億3,678万6,877円
- 資本的収入 272万5,800円
- 収益的支出 2億9,945万8,935円
- 資本的支出 1億24万3,000円



#### 下水道事業会計

- 収益的収入 19億8,528万2,636円
- 資本的収入 3億7,333万1,328円
- 収益的支出 17億3,716万1,415円
- 資本的支出 13億2,045万4,399円

■収益的収入：料金収入や引き受けた工事の利益など

■資本的収入：事業を行うために借り入れる企業債(借金)など

■収益的支出：人件費や物件費、減価償却費、借り入れた企業債(借金)の利息など

■資本的支出：建設改良費や企業債の返済元金など

※収益的収入・支出(税抜)、資本的収入・支出(税込)で表記

※億と万の単位を揃えて記載しております。

決算審査特別委員会は全委員の出席により令和4年度決算書、成果説明書、不用額説明書等により全部局の説明を受け、認定6件及び議案3件について慎重に審査を行いました。



牛山実弦委員長、高木智子副委員長

決算の状況

令和4年度の会計別決算状況は2ページ一覧表のとおり。

令和4年度当初予算は、式年造営御柱大祭の開催年でもあり、総合計画に基づく全ての事業を着実に実行することで郷土の未来への扉を開き、魅力の架け橋を創っていくという思いを込め、「すわを曳きたてる未来展開予算」と位置付けられ、着実に実行された。事業は、適正に執行され多くの委員から評価された。

令和4年度歳入歳出決算の状況について一般会計の予算現額は242億5179万円、特別会計と合わせた予算総額は300億1431万9千円となった。また、一般会計・特別会計総計決算において、予算現額に対する収入率は97.8%、執

行率は92.9%となった。

一般会計及び特別会計全体の不用額総額は令和3年度約13億1783万円から令和4年度は約15億512万円となり前年対比、約1億8729万円の増となった。

決算に対する主な意見

◎評価されたこと

一般会計

- 不動産公売をインターネットにて実施し、売却代金の一部を滞納税に充当する等、市全体の収納率が過去最高になったことやクラウドファンディングを実施して特定財源を確保したこと。
- ロシアによるウクライナ侵攻や新型コロナウイルス感染症等非常に厳しい中、各種の支援金により、子育て世帯、事業者支援等が実施され市民の暮らしが守られたこと。

◎指摘事項・改善・要望

一般会計

- 個人番号カードについて申請をしたが、窓口に取りに来られていない方への継続的な案内をお願いしたい。
- AIオンデマンド交通導入時には、高齢者に配慮し、坂の上にもバス停を設置する等検討されたい。
- 障害児通所給付費は前年度と比較

し一人当たりの利用料金が増えていくが、利用者は限られた人のように思われるため、丁寧な案内と対応をお願いしたい。

- 以前より放課後児童クラブの指導員確保に苦勞されており、会計年度任用職員の応募者がなく不用額となっている。DXの活用や業務の効率化等により、支障のないよう取り組まれない。
- 学校の支援員確保が難しく、定員を埋め切れていないという事例も聞く。今後は報酬面の改善や勤務時間の検討をお願いしたい。
- スマートICの開業を見据え、観光・産業に寄与する具体的な施策を決定し、実施されたい。

- 公共施設自体の収入が少なく、維持管理費について今後の課題とされたい。魅力ある公共施設、観光人口増大、宿泊・飲食施設への誘導、諏訪市の未来ビジョンに期待する。

討論

◎認定第1号

一般会計決算

**反対** 基金は住民福祉の増進を図るために活用すべきと考えている。スマートICの工事については、調査不足が露呈して大幅な追加の工事になっている。市民の命と暮らしを守る。

という点で不十分であった。

**賛成** 令和4年度はコロナ禍の中、市民の暮らしへの支援、子育て世代への支援、原材料、エネルギー価格高騰の影響を受けている業者への支援等が行われた。スマートIC整備事業についての工事はイレギュラーなことではない。

◎認定第2号

国民健康保険特別会計決算

**反対** 諏訪市の国民健康保険税は、今年度引き下げられたが、コロナ禍で苦しむ加入者の現状からすれば、さらに保険税の引き下げを図るべきであり、加入者の側に立った制度としては不十分であった。

**賛成** 国民健康保険特別会計は約1500万円の繰入れをして、なんとか持たせている状況で、運営状況は非常に厳しい。特定保険検診、特定保健指導事業を引き続き積極的に活用していただきたい。適正に運用されていると判断する。

採決の結果

- 認定第1号、認定第2号は討論があり、採決の結果賛成多数で認定。
- 認定第3号から認定第6号は全会一致で認定。

- 議案第40号から議案第42号までの3件は全会一致で可決及び認定。

## 令和5年第4回(8月)臨時会 審議結果

### 《全会一致とならなかった提出案件審議結果と各議員の賛否一覧》

賛成…○ 反対…× なお、議長(横山 真)は、採決には加わりません。

区分	番号	件名	近藤一美	森山博美	藤森靖明	藤森綾子	岩波万佐巳	吉澤美樹郎	牛山実弦	小泉正幸	高木智子	大津学	小山博子	牛山正	伊藤浩平	井上登	議決結果
可決	35	令和5年度諏訪市一般会計補正予算(第3号)	○	×	○	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	×	可否同数のため議長裁決により可決

※採決と裁決…「採決」は「決を採る」の読みのとおり、議員に賛否(可否)を意思表示するように求める手続きのことです。議長は議会では中立であり、決を採る立場なので、採決には加わりません。ただし、採決の結果、賛否(可否)同数となった場合は、議長が地方自治法に基づき決します。この行為を「裁決」といいます。議会における議長と同様に、委員会における委員長も同様の職権を保有しています。(例 P6 陳情第6号)

## 令和5年第5回(9月)定例会 審議結果

### 《全会一致で可決等された案件》

- 報告
  - 第4号 令和4年度決算に基づく財政健全化判断比率及び公営企業資金不足比率の報告について
  - 第5号 専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額を定めるについて)
  - 第6号 専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額を定めるについて)
- 同意
  - 第2号 教育委員会委員の任命について
- 諮問
  - 第4号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて
- 議案
  - 第36号 令和5年度諏訪市一般会計補正予算(第4号)
  - 第37号 諏訪市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
  - 第38号 諏訪市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
  - 第39号 諏訪市総合福祉センター条例の一部改正について
  - 第40号 令和4年度諏訪市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
  - 第41号 令和4年度諏訪市温泉事業会計利益の処分及び決算の認定について
  - 第42号 令和4年度諏訪市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
  - 第43号 令和5年度諏訪市一般会計補正予算(第5号)
- 認定
  - 第3号 令和4年度諏訪市霧ヶ峰リフト事業特別会計歳入歳出決算認定について
  - 第4号 令和4年度諏訪市公設地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算認定について
  - 第5号 令和4年度諏訪市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について
  - 第6号 令和4年度諏訪市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 選挙
  - 第9号 諏訪市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について

### 《全会一致とならなかった提出案件審議結果と各議員の賛否一覧》

賛成・採択…○ 反対・不採択…× なお、議長(横山 真)は、採決には加わりません。

区分	番号	件名	近藤一美	森山博美	藤森靖明	藤森綾子	岩波万佐巳	吉澤美樹郎	牛山実弦	小泉正幸	高木智子	大津学	小山博子	牛山正	伊藤浩平	井上登	議決結果
認定	1	令和4年度諏訪市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	認定
認定	2	令和4年度諏訪市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	認定
陳情	6	「健康保険証」の存続に関する意見書の提出を求める陳情書	×	×	×	×	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	不採択

## 令和5年第4回（8月）諏訪市議会臨時会

6月定例会では、説明不足や駅周辺一体的整備の内容の不透明などを理由に、市提出の補正予算案から文化センター改修事業の基本設計委託料が削除されました。

これを受けて市は、市政懇談会や市民説明会を開いて説明したほか、事業推進の要望書等が多く寄せられたとして、8月臨時会を招集し、議案第35号「令和5年度諏訪市一般会計補正予算(第3号)」を提出しました。この議案は、6月定例会で削除された基本設計委託料に、市民や議員などを対象にした文化センターの価値や魅力及び保存活用計画の内容についての講演会や、基本設計業務の進捗に合わせた事業に係る説明会を開催するための経費を追加し、補正額1,841万3,000円を予算計上したものです。審議結果は賛成・反対同数となり、議長裁決により可決となりました。

## 議会報告会を開催しました

9月26日に諏訪市文化センターにて、議会報告会を開催しました。

報告会では開催の趣旨や議会の役割、改選後の臨時会・定例会の審議等、そして市民の皆様から大変注目を集めました「諏訪市文化センターの改修」について、どこが焦点で、どのような意見が交わされたのかを報告しました。

6月定例会では、市長提出の一般会計補正予算案に対して「諏訪市文化センター大規模改修事業の基本設計委託料等に関する予算」を削除した修正案が提出され、改修事業を巡る動きについて、上諏訪駅周辺の一体的整備とは何か、大規模改修計画の意義等について討論が行われ、結果として修正案が賛成多数で可決されました。

また、8月臨時会では、6月に削除された文化センター大規模改修設計委託料と説明会開催費用を含めた補正予算が改めて上程され、賛成・反対同数により、議長裁決で可決されたことを報告しました。

なお、議案可決を受けて、9月23日に委託業者を決定する審査委員会がプロポーザル方式(必須の条件のもと、自由に提案をしてもらい、それぞれの条件による要求の満足度を点数化し、得点により業者を選択する方法)によって行われ、9月27日にアロー設計(諏訪市)と三友ファシリティアーズデザイン(松本市)の設計共同体に決定されました。

ご参加いただいた市民の皆様からは、限られた時間ではありましたが、多くの活発な質疑やご意見をいただき改めて感謝申し上げます。



報告会の概要・様子(You Tube)等はこちらをご覧ください。



## “議員と語っちゃオ!!”を開催します

諏訪市議会では、皆様のお声を今後の議会活動の参考とさせていただくため、意見交換会を開催します。本年度はすわっちゃオに「ふらっ」と寄っていただき、テーマ・時間とも自由に意見交換をしたいと思えます。

- 日 時：令和5年11月26日(日) 午前10時から午後5時
- 会 場：駅前交流テラス すわっちゃオ 会議室1～3
- 対 象：どなたでも結構です。
- 申し込み：不要です。当日ふらっとお寄りください。
- その他：詳しくは、市ホームページをご覧ください。
- お問い合わせ：議会事務局 ☎53-0261



◎議案第43号 令和5年度諏訪市  
一般会計補正予算(第5号)

議案の内容

主な内容は別表1のとおり。



主な質疑

**問** 諏訪湖イベントひろばの地質調査に必要となる事前調査検討業務の内容は。①

**答** 土壌改良工事から17年が経過している。イベントひろば全体の整備を前段として、どのようなことをしていけばよいか、設計、調査費用の積算などを行う。

**問** プレミアム付応援券は今までは飲食店での使用であったが、大型店舗でも使用可能となった経緯は。②

**答** 事業者支援としてのスタンスは変わらないが、物価高騰の影響を受ける生活者支援とするため、一部の大型店舗でも使用できるハイブリット型を採用した。

**問** 購入対象者と期間は。

**答** 市内の在住、在勤、在学者を予定。令和5年12月上旬から令和6年2月上旬を予定している。

**問** 購入方法と限度は。

**答** 往復はがきで申し込みをいただき、一人につき2冊まで。上限に達しなければ、インターネットで販売。

**問** 県事業土木工事負担金について、

て、県事業に対する市の負担割合は。

**答** ④ 河川の橋の幅が増えた分、全体の44%を負担する。

**問** 空家跡地活用支援事業補助金は、50万円の補正で足りるのか。③

**答** 本年度ここまで7件、平均13万円ほどであり、下半期4件を想定している。

採決の結果

全会一致可決。

◎陳情第6号 「健康保険証」の存続に関する意見書の提出を求める陳情書

陳情の主旨

いつでもどこでも誰もが安心して医療を受けられるように健康保険証の廃止は行わず、存続を求める意見書を国及び政府に提出するよう求めるもの。



主な質疑

**問** 健康保険証の存続は、期限付きのものか。

**答** 確定的に決めているものではなく、当分の間。

**問** 整備された場合は廃止でもよいのか。

**答** 不安が払拭されたとはいえない。

いった可能性はある。

**問** 今起こっているのはシステムエラーではなくヒューマンエラー。ヒューマンエラーを先に解決すべきであり、政府も当分の間、保険証はそのままにして、その後資格確認書にすると言っている。今のままではだめなのか。

**答** 窓口に行ってもマイナ保険証はすぐに使えない。皆さんが困らない制度にしたい。

討論

**採決** マイナ保険証について反対と言っているわけではない。現状国民の多くが、不安を感じている。医療機関の受付で手間がかかり仕事が増える状況が払拭されなければ立ち行かない。対策を整えないと、国民は納得できないし不利益になる。

**不採決** 利便性を早く手に入れたら、国民の利益につながる。不安に思う内容があまり出され、対策するべきものも見えてきている。意見書を付して歩みを止めることは不同意。しっかりと整え進めていただきたい。

採決の結果

可否同数となり、委員長裁決により不採決。

(別表1) 補正予算 (議案第43号 総務産業委員会付託分)

項目	補正額	主な内容
総務費	1億978万9千円	財政調整基金積立金 1億円
		電子計算機処理事業費 928万9千円
		諏訪湖イベントひろば利活用検討事業費① 50万円
商工費	3,500万円	市内経済活性化プレミアム付飲食券発行事業費② 3,500万円
土木費	3,366万8千円	広域河川改修事業の実施に伴う事業費③ 1,316万8千円
		緊急修繕箇所及び市内要望箇所の道路新設改良工事に係る工事費 1,200万円
		市内要望箇所の河川改修工事に係る工事費 800万円
		空家跡地活用支援事業補助金の追加分④ 50万円

※補正額と主な内容の合計金額は一致しない場合があります。

◎議案第36号 令和5年度諏訪市  
一般会計補正予算(第4号)

議案の内容

主な内容は別表2のとおり。



主な質疑

**問** 価格高騰特別対策支援金は世帯に一人でも住民税課税者がいれば対象外か。①

**答** 対象外である。

**問** 子育て世帯生活支援特別給付金について、国の制度の5万円は1世帯当たりか1人当たりか。②

**答** 1人当たり5万円。県の制度は1人当たり3万円。なお、重複支給はされない。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第37号 諏訪市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

議案の内容



国において、期限を設けず、一定期間内における研修修了予定者を、放課後児童支援員とみなすことができよう定めたとに伴い、本条例が

改正されるもの。

主な質疑

**問** 放課後児童支援員は何人いるのか。そのうちリーダー支援員は何人か。また、待遇の差はあるのか。

**答** 放課後児童支援員は44名。そのうちリーダー支援員は19名。

リーダー支援員は月給制。サポート支援員は時給制であるが、有資格者は時給単価が高く設定されている。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第39号 諏訪市総合福祉センター条例の一部改正について

議案の内容



衛生管理の徹底や職員間の情報共有を図り、安心安全な施設運営を行うことができるよう、児童センターの休館日が改正されるもの。

主な質疑

**問** 令和2年6月よりコロナ対応のため、毎週月曜日を定休としたことに対する意見はあったのか。

**答** コロナ禍だったこともあり特段なかった。来館者からは衛生面等安

心して利用できるとの声もいただいている。

採決の結果

全会一致可決。

◎議案第43号 令和5年度諏訪市一般会計補正予算(第5号)

議案の内容



主な内容は別表2のとおり。

主な質疑

**問** 障がい福祉施設価格高騰対策支援補助金は昨年も行ったのか。①

**答** 県の補助金は昨年もあった。県の補助金の対象外となった4施設に対して今年度初めて実施した。

**問** 保健センターの施設整備工事はどのような修繕となるのか。②

**答** 今回は雨漏り解決のため、劣化の激しい南側を中心に雨どい接続部分の破損の修繕工事、外壁面、サッシ回りのシーリング劣化の修繕工事を行う。内装の修繕は、建屋改修工事の調査業務の結果に基づいて来年度以降行う。

採決の結果

全会一致可決。

(別表2) 補正予算 (議案第36号(8/29即決分)、第43号 社会文教委員会付託分)

項目	補正額	議案	主な内容	
民生費	2,567万6千円	第36号	低所得者に対する価格高騰特別対策支援金①	2,232万3千円
			子育て世帯生活支援特別給付金②	204万6千円
衛生費	270万円	第43号	県が行う価格高騰対策の補助対象外となる非介護保険指定施設(養護老人ホーム等)を支援するための補助金①	130万7千円
			保健センターの施設整備工事費②	270万円

※補正額と主な内容の合計金額は一致しない場合があります。

新政すわ



牛山 正

- ① 新政すわ
- ② 2期目
- ③ 湖南
- ④ 社会文教委員会

●ゆかり市長とまちかどトーク

問 実施後の感想は。

答 市政懇談会「ゆかり市長とまちかどトーク」は、市が行う施策を市民の皆さんに知ってもらい関心を深めていただくため、また、市民の皆さんの声を市政運営や課題解決の参考とするために平成30年度から開催している。地域の方々と対面により話ができる機会であることから、皆さんから直接ご意見やご提言など様々な声を頂くことができる大変有意義な機会だと捉えている。市政を推進していく上で市民の皆さんのご理解とご協力は不可欠。就任以来大切にしてきた「大きな耳と分かり合う自由な対話を大切にすること」は、私のまちづくりの基本姿勢である。これまでの市政懇談会に加えて、皆さんの集まりにも出向いて対話する機会を設けることを検討している。

- ① 所属会派・副議長
- ② 期数
- ③ 地区
- ④ 所属常任委員会

●産学官連携について

「公立諏訪東京理科大学」「長野県福祉大学校」

問 諏訪市の「公立諏訪東京理科大学」との協定方針については。

答 公立諏訪東京理科大学との連携については、市内企業とのマッチング事業などの経済分野の連携や、ICT分野での教育関連における連携を行っている。平成30年度に諏訪圏域6市町村により公立化され、組合の構成市として公立諏訪東京理科大学との連携をより一層深め、これまでに以上に地域に根差した魅力ある大学となり、雇用創出や若者の定着につながっていくものと考えている。現在、



公立諏訪東京理科大学

大学の学長と当市理事者による定期的な連絡会の開催に向け準備を進めている。庁内各部署が行っている連携や協力体制、取組の確認などを行い、今後さらに発展させることができる事業の掘り起こしや事業の具体化などの協議を行っていく。

問 諏訪市の「長野県福祉大学校」との協定方針については。

答 長野県福祉大学校は平成7年に前身の「保育専門学院」を改組し、福祉大学校として開校して以来、これまで数多くの保育士や介護福祉士等を養成し、主に福祉分野において諏訪地域に多大な貢献をしていただいている。保育分野では保育士の養成のほか、大学の学生と連携した保育実習室の運営、人事交流、地域交流や社会貢献活動等、地域に根差した取組を進めていただいている。これからは地域の活性化や人材育成に資する重要な地域資源という共通認識のもと、一層の連携を図っていく。

●ゼロカーボンの取組について

問 地球温暖化対策事業についての取組は。

答 市では、「諏訪市ゼロカーボンシティ宣言」を行い市民・事業者・行政が一丸となり地域ぐるみで脱炭素

に取り組む決意を内外に表明し、本年4月より「ゼロカーボンシティ推進室」を立ち上げ、取組を推進する。

問 市民への共感、行動変容は。

答 市民・事業者への意識醸成について特に注力している。「置き配バッグ活用実証実験」では実証実験の結果どれだけ二酸化炭素排出量を削減できたかを分かりやすく公表したことで、反響があり、思いを共感いただきたき手応えを感じた。何をどれだけやれば二酸化炭素排出量を削減できるかをホームページ、公式YouTube等で発信していく。なお、毎年諏訪市の二酸化炭素排出量を公表しているが国の按分法で算出しており、タイムラグが大きくまた実態に即していない項目があるので、現状より精度の高い市独自の算出方法を検討し、市民・事業者にわかりやすく、市民の共感につながる情報発信に努める。

問 国の補助事業への取組は。

答 今年度実施中の国庫補助事業である「脱炭素先行地域づくり事業」や「重点対策加速化事業」のほかにも国の補助事業があるので、アンテナを高く張り情報収集に努め、活用できそうなメニューがあれば積極的に取り組む。



## 代表質問

「市民第一」市民アンケート



**会派の方針** 市民第一としてアン

**問** 市民の皆様の声として、受け止める。文化センターの改修工事に向けて基本設計を進めるに当たり、市民理解を図り、市民の意見を可能な範囲で反映させていく。必要に応じ、市民説明会も設けていく。

**答** 市民の皆様の声として、受け止める。文化センターの改修工事に向けて基本設計を進めるに当たり、市民理解を図り、市民の意見を可能な範囲で反映させていく。必要に応じ、市民説明会も設けていく。

●会派「市民第一」による市民アンケート(8月15日現在)結果



森山 博美

- ①市民第一
- ②3期目
- ③大和
- ④社会文教委員会

市民第一

ケートの声は、市政に、議会に頂いたものと思い、市長部局・市議会・市民と共有していく。

●公共施設の今後について

**問** 文化センター周辺の公共施設の今後の方針は。

**答** 平成28年度に策定した公共施設等総合管理計画の方針のもと、個々の施設ごとに個別施設計画を策定し、その方向性を定めて施設の維持管理等を行っている。

①公民館本館及び別館(カルチャールームすわ)は、機能を他施設へ移行し、建物は解体する方針。

②保健センターは、平成元年に建設。本年度建物全体の調査を実施し、計画的な修繕を検討する。

③図書館は、平成元年の開館。平成24年度には屋根塗装等改修工事、平成23・30年度には、外壁や内壁の修繕、平成29年度には空調設備等の更新、令和3年度にはエレベーターの更新等を実施。計画的な維持管理に努めている。今年度は、1階男女トイレの改修工事を実施し、建物を維持していく。

**要望** 文化センター敷地内の施設は、みな古い施設で修繕が必要。それぞれの機能を持った複合施設を新設することも考えてほしい。

**要望** 文化センター敷地内の施設は、みな古い施設で修繕が必要。それぞれの機能を持った複合施設を新設することも考えてほしい。

## 一般質問

市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問者の文責によるものです。



新型コロナ治療薬

下旬から秋開始接種が始まる予定。

**問** 患者、医療機関への支援が必要では。

**答** 5類への移行を境に事業メニューが見直されるなど、医療費負担のあり方の議論があり、コロナ禍以前の医療体制に戻し、さらに発展させていくとする動きがある。なお、ワクチン接種については、9月下旬から秋開始接種が始まる予定。

**問** 5類移行後の新型コロナ対策などの患者負担はどうか変わったか。

**答** 治療に係る費用は検査を含め自己負担ありの保険診療となっている。新型コロナウイルス薬は自己負担分が令和5年9月末まで全額公費負担となっている。医療機関が施設の整備等を行う際についても現時点では9月末まで財政的支援が継続されている。

●5類移行後の新型コロナ対策



井上 登

- ①副議長
- ②4期目
- ③清水
- ④総務産業委員会

**問** 障がい者の介護保険移行問題

障がい者が65歳になると、それまで使っていた障害福祉サービスから介護サービスへの切替えを自治体から要請され、全国で問題化している。サービスの支給量、内容の変化は。

**答** 一律に介護保険に移行するわけではなく、介護サービスにはない障害福祉サービス固有のサービスは維持できる。サービスの支給量については、障害福祉サービスでは、区分に応じた必要なサービスを上乘せしていくものであるのに対し、介護保険サービスはサービス支給量が低下することがある。

**問** 一律ではなく各自自治体で異なるとしているが市の方針は。

**答** 介護保険と障がい福祉ではサービスの目的や支援の内容も異なるが、利用者の立場からすれば65歳を境にこれまでの生活が激変することは避けるべきと考えている。

●空家等対策特別措置法の改正

**問** 改正のポイント。

**答** ①利活用の拡大に係る制度の緩和や拡充、②管理不全な空き家を防止するための規制と支援体制の強化、③特定空家等を円滑に除却するための制度拡充である。



岩波 万佐巳

- ①無所属
- ②2期目
- ③中洲
- ④総務産業委員会

●男女共同参画について

**問** 審議会・委員会等の女性の登用率について、今年度は35%。ここ10年来35%前後で目標の40%には達していない。方策はあるのか。

**答** 慣例的に団体の代表者・会長が選出されてくる。委員の定数や構成が適正であるか、充て職となっていないか等も視点に入れ、場合によっては条例改正も視野に入れながら女性の登用を推進していく。

●蓼科保養学園について

**問** 閉園までの経過については。

**答** 平成27年4月にあり方検討委員会の提言書では「他に例を見ない教育施設としての活動を強化すべき」となったが、「コロナ感染症の影響を受け休園となった。今後について医師会と相談・協議を重ね、関係者からも意見を伺う中で、令和4年12月に閉園を決定した。」

**問** 閉園の理由となった建物の老朽化の具体的内容については。

**答** 建物外壁の剥離、給排水設備の劣化が顕著、漏水等の修繕工事も頻

繁、トイレの衛生環境の課題、斜面石積の崩落の危険性等。

**問** 建物の老朽化以外の要因は。

**答** 現状の生活様式に不適合であること、学園での生活は感染症のリスクを完全に回避できないこと、スタッフ（特に調理員や教員）の確保。

**問** 建て替えを検討したか。

**答** 自然公園法の適用による制限があり、現地建て替えは難しいと判断した。

**問** 土地・建物の所有者、今後は。

**答** 土地・建物とも諏訪市名義。建物の再利用は難しく、取り壊しを想定。土地は国定公園内（茅野市）にあることで活用が制限が出てくる可能性もあり、多方面との調整・協議が必要になるので今後検討する。

**要望** 市では今後旧東バル建屋をはじめ取り壊しを予定している施設が多いのでしっかりと財政面を考慮して、市全体での処分計画を立て、着手前には市民や議員にきちんと説明をしてほしい。



9月3日蓼科保養学園現地見学会 教室の様子



藤森 靖明

- ①新政すわ
- ②2期目
- ③中洲
- ④総務産業委員会

●街なみ環境整備事業の考えられる全体像について

**問** 市長の想いは。

**答** 諏訪市景観計画において、諏訪大社上社本宮周辺は歴史的景観資源として、歴史文化を活かし、景観に配慮したまち並みづくりを推進するとしていることから、「景観重点整備地区」として選定し、景観に関する事業を重点的に整備していくとしている。このような状況を踏まえ、次回の御柱祭に向けて事業を進めていくタイミングであると判断し、マニフェストに上げた。

**問** 事業開始までの流れは。

**答** 街なみ景観整備助成を実施するには、土地所有者等が街づくり協定を締結する必要があるため、並行して地区内の合意形成を構築し協定の締結を進めていく必要がある。引き続き地元と協議を重ね、「街なみ環境整備方針」の策定に繋げてまいりたい。

●諏訪市防火防犯組合連合会について

全体の事業と活動は。

**問** 連合会は市内の14の地区ブロック、89地区を組合として、ブロック長や組合長を通じ、防火・防犯・防災を事業の二本柱と定め補助・啓発活動などを行っている。主な事業として、新設防犯灯への補助事業、防火防犯モデル地区事業、防火防犯ポスターコンクール、街頭啓発や各地区で実施する防災訓練などがある。

●地域防災教育について

**問** 地域活動の支援は。

**答** 地域の主体的で積極的な「共助」の取組を強力に後押しするための仕組み作りは、令和5年度の市民満足度調査における市の施策の重要度において、「防災・危機管理」の分野が初めて1位



サバイバルワークショップの様子

初め1位になったことを踏まえ、課題と認識しており、地域での防災活動が活発に行われるため、支援充実に向け前向きに検討を行う。

# 一般質問



小泉 正幸

- ①市民第一
- ②2期目
- ③豊田
- ④総務産業委員会

●市所有・管理の施設の営繕と今後の予定は

**問** 営繕をどのように取り組んでいくのか。

**答** 平成28年度に策定した公共施設等総合管理計画において全体的な方針を定め、施設の維持管理を行っている。施設ごとに、維持・再編・集約・廃止等の方向性を定めている。維持する施設については、長寿命化を進めていくほか、施設の状態に応じた修繕を都度実施するなど安全管理を図っていく。今後10年間を見通して、直近3年間の実施計画策定を通じて修繕や改修の内容を具現化する。

**問** 具体的な直近の実施状況は。

**答** 4条例館(湖南、豊田、中洲、四賀)の外壁塗装やバリアフリー化の工事を行った。

**問** 施設の今後の方向性について

**答** 個別施設計画において集約化や廃止の方向性は示しており、計画期間中の10%削減は達成する見通し。

**問** 計画を進めていく上での課題は。

**答** 「必要なサービスを維持しながら施設の総量を最適化する」、「次世代に大きな負担を残さない」ことを目指している。

**問** 市庁舎の営繕状況は。

**答** 昭和43年に建築され55年余を経過している市庁舎は、水回りや電気設備など、毎年、修繕が必要となっている。来庁される皆さんや働いている職員の安全を最優先に毎年計画的に200〜350万円の予算範囲の中で修繕を行っている。

**問** 建て替えの見通しは。

**答** 鉄筋コンクリートの耐用年数は60〜70年と言われており、この先15



築55年余の市庁舎

年間には建て替えが必要となる。平成29年より、庁舎整備基金の積立てを始め、新庁舎建設に向けて検討を開始する予定。



高木 智子

- ①無所属
- ②2期目
- ③高島
- ④総務産業委員会

●諏訪市の財政について

**問** 中期財政計画を策定しているか。

**答** 内部資料で中期財政推計がある。

**問** 他自治体は広報で中期財政計画の公表をしている。当市も必要では。

**答** 財政の健全化を確保しつつ持続可能な財政運営を行うため財政見通しの公表、市民との共有をすることにより、今後の市政運営に理解や協力を得ることは重要と考えている。

**問** 行政、議会、市民でオープンに財政を考える財政審議会の必要性は。

**答** 財政の見える化については重要な課題であると認識している。既存の委員会で行政全般の意見交換が可能か、現在実施している財政状況公表の見直しで、市民により理解してもらえる内容にできるか研究する。



諏訪市の財政計画はどうなっている？

**問** 市民理解を深めるための周知の必要性は。

**答** これから大きな事業が予定されているので、今後どのように財政状況が推移していくのか市民への説明の必要性は認識している。

●放課後児童クラブの環境について

**問** 夏季休業中に暑さで体調をくずした事例があったと聞くが対応は。

**答** 室内での学習中、体調不良を訴えたため保護者に連絡、迎えに来てもらった。夜間に体調が急変し救急搬送、熱中症と診断された事例あり。

**問** 昨今の酷暑の中、放課後児童クラブへのエアコンの設置は必要では。

**答** 各クラブの部屋の位置や環境に応じ大型よしずや冷風機を設置するなどしているが、暑さ対策は待ったなしの課題であると認識している。

●保育の現場の現状は

**問** 一時保育要件の緩和が必要では。

**答** 子育て支援に資する使いやすい制度となるよう検討したい。

**問** 申込みが煩雑である。電話やネットでの予約を検討してほしいがどうか。

**答** ネット予約の導入は可能なため、準備や体制が整い次第活用したい。



伊藤 浩平

- ①新政すわ
- ②4期目
- ③四賀
- ④社会文教委員会

● 諏訪に住みたい、戻りたい人を増やす施策について

**問** 実効性のある施策が重要だが市の考えは。

**答** 移住する人、諏訪に戻ってくる人にとって、職は重要なポイントである。県外の移住イベントでは移住担当に経済部職員も同行し、職についても説明をしている。新婚向け、移住向けに様々な補助制度を設けているが、来年度に向けて新たなメニューを研究している。今後協議し、移住者増につながる制度を目指していく。

● 歯科口腔ケアについて

**問** フッ化物洗口は平成26年度より四賀小学校で試行的に始まり、平成30年度より市内全小学校で行うこととなった。成果の検証については。

**答** この3年間はコロナの影響により休止していた学校もあった。今年度は、全小学校で再開している状況であり、確実に実施していきたい。休止期間もあり、成果を検証する段階に至っていない。歯科医師会とも連



小学校のフッ化物洗口の様子

携し、検証を進める。

**問** フッ化物洗口を保育園5歳児または中学校でも行う考えは。

**答** 保育園での一日の保育スケジュールの調整、毎日の準備や薬剤の保管などが必要となることから、現場との調整も必要であり難しい。中学校については、小学校での検証結果を見て判断したいと考えているため、もう少し時間が必要である。

**問** 健康長寿には歯科口腔ケア施策が重要であるが市の考えは。

**答** 歯や口腔機能などが全身の健康状態に影響を及ぼすことが一般的に知られており、歯科口腔ケアは乳歯が生える時期から高齢者まで生涯にわたっての継続が必要である。国の動向も注視しながら、歯科医師会との連携、先進地における情報収集に努め、歯科健診や歯科口腔ケアの実施方法について検討を加えていく。



大津 学

- ①無所属
- ②1期目
- ③沖田町
- ④社会文教委員会

● 戦争と平和について

**問** 戦争のない平和な日本をつくるには。

**答** 日本は戦後78年間、一度も他国と戦争をせず、平和国家としての道を歩んでいる。しかし今ロシアや北朝鮮など、外交力による平和の維持ができるかが試されている。政府ができるかが試されている。国民の認識は大変重要だ。諏訪市は、昭和59年に平和都市推進の宣言を行い、各種平和施策に取り組んできた。今後若い世代に戦争のことを知ってもらうこと、すなわち平和教育に重点を置いた平和行政を継続して推進していく。

**問** 学校教育で戦争に触れる環境づくりは。

**答** 学校教育で戦争に触れる環境づくりは、



加害と被害の深傷。戦争はやってはいけない。

**答** 毎年8月6日の広島平和記念式典に合わせて各中学校の2年生2名、計8名を派遣し、戦争に関する学習や折り鶴作成など、全校生徒が主体的に関われるようにしている。そのほか、諏訪市主催の戦没者追悼式、市民団体主催の「平和の鐘をつく集い」へも毎年小中学生が参加し、戦争について考える機会としている。

**問** 一般市民の平和学習は。

**答** 図書館での平和教育や反戦の関連本の展示・貸出、公民館の講座で平和学習の機会を提供するほか、毎年「諏訪市人権平和学習のたより」を毎戸配付し、戦争や平和だけでなく人権の側面からも啓発している。

● 地域公共交通について

**問** 市が描く地域公共交通の姿は。

**答** 現状は、他市町をつなぐ幹線として、アルピコ交通(株)が運行する岡谷茅野線と、岡谷市、下諏訪町と共同運行しているスワンバスの2路線があり、この路線との接続ができるよう、かりんちゃんバスを運行している。さらに現行のかりんちゃんバスの停留所を使用したAIオンデマンド交通を導入し、時間帯やバス経路も含め、かりんちゃんバス等と補完しあった運行を計画している。

## 一般質問



牛山 実弦

- ①新政すわ
- ②1期目
- ③豊田
- ④社会文教委員会

### ●地域福祉推進の担い手の発掘・育成について

**問** 発掘・人材育成はどのように行っているか。

**答** 急速な人口減少社会により、各方面で人材不足が大きな課題とされる。加えて、新型コロナウイルス感染拡大がもたらした地域活動の停滞が、人と人、人と地域や社会とのつながりの希薄化を進め、地域の担い手確保の難しさに拍車をかけている。担い手の発掘・育成の事例で、諏訪市社会福祉協議会の取組として、認知症サポーター養成講座、介護予防活動体験会、ボランティア、市民活動相談等の各種講座を開催し、地域で支え合う支援者・心援者の育成を図っている。現在、策定中の地域福祉計画において実施したアンケート調査（速報値）によれば、5年前と比較して「支え合う地域の範囲」のイメージとして、隣組や区といったイメージが薄れつつある。また、地域活動への参加率や近所ですべて困っている世帯への支援意向がともに低下している。

ど、まちづくりや地域福祉の推進には「地域共生社会」の考え方がより一層重要になってくる。住民同士で支え合い、助け合う地域社会づくりの必要性を発信していく。

### ●市内防犯灯のLED化

**問** 交換費用の一部の補助金について市としてどのように考えるか。

**答** LED灯は、初期投資はかかるものの、壊れにくく長い目で見ると交換の手間や電気代の削減にもなる。現在は蛍光灯からLED灯への補助を対象としている。設置補助が受けられなくても、交換していくという考えを持つ地区は多いと推測する。既に設置されているLED灯の交換に係わる補助については、今後、地区からの要望など状況を鑑み、既存のLED灯の交換補助について検討することとしたい。



防犯灯



小山 博子

- ①新政すわ
- ②2期目
- ③洪崎
- ④総務産業委員会

### ●長野県が本年8月1日に施行した「パートナーシップ届出制度」について

**問** 当市の対応は。

**答** 県の共通の行政サービス5項目に加え、諏訪市独自の行政サービス9項目を加えた全14項目について、県の施行日と同日から提供を開始。積極的に数多くのサービスを提供できるように取り組んでいく。

### ●HPV(子宮頸がん)ワクチンの男性への接種について

**問** 接種すべき理由がある。一つは、男性が接種することで、パートナーへの感染を防ぐこと。もう一つは、男性に多い喉頭がん、肛門がん、直腸がんなどの予防効果が認められていること。ワクチンで予防できるがん。推奨してはどうか。

**答** 令和2年12月より、男性への任意接種が薬事承認された。現在、男性の定期接種について議論がされているため、国の動きを注視していきたい。

### 要望

国立がん研究センターなどが発表した「防げたはずのがんについての金銭的負担」の額は、1兆円を超えた。任意接種には多額を要するため、負担が大きい。助成金を出して、予防に舵を切っていくことが大切。今後の検討課題にしていきたい。



子宮頸がん予防は  
男性にも有効

### ●産後ケア事業の充実について

**問** 里帰り出産の方は、圏域内ではこの事業を利用することができる。圏域外でも可能にならないか。

**答** 県内全ての医療機関等と料金設定の調整をすることは困難。現在、県内19市の保健衛生事務研究会において、委託料や手続を県内統一とした内容で集合契約を行うことを要望する動きがある。他市町村とも連携して要望していく。

### 要望

まずは県内、将来的には全国各地で出産しても産後ケアサービスが受けられる制度にしていきたい。



藤森 綾子

- ①市民第一
- ②1期目
- ③大和
- ④社会文教委員会

●カラス被害について

**問** ごみステーションの対策、補助制度や補助実績は。

**答** 令和5年度にカラス除けネット購入費68万2千円と諏訪市ごみステーション整備事業補助金300万を予算計上。区の取組に対して補助対象経費の10分の10以内、20万円を上限とした補助を設けている。令和3年度は9地区12件、令和4年度は14地区28件、今年度は8月末時点で11区19件の補助を行った。

**問** 補助活用例、効果、周知方法は。



補助活用をした組立式ごみステーション

**答** 蓋がついた箱型でカラスの侵入を防ぐことができ、収集日以外は折り畳んでおける組立式のごみス

テーションを紹介している。区長会議や衛生嘱託員会議を通じての案内に加えて、市の職員がステーションの見回りをを行い提案もしている。観光地としての景観上の観点からも有効であり、収集運搬業務委託業者からマナーが向上されているとの声があり、地区役員からはカラス被害がなくなったという意見もあった。

●上諏訪駅周辺の駐車場・駐輪場問題について

**問** すわっチャオを利用した方々へのこれからの駐車場対応は。

**答** 無料時間延長希望の声があることは承知している。民間事業者の収支バランス、市の財政負担を総合的に勘案し議論を続けているところ。当面は半額券のあっせんをしながら利用者の負担軽減を図りつつ検討を続けていく。

**問** 駐輪場の現状については。

**答** 上諏訪駅東口自転車駐輪場の1階については上段への駐輪には自転車を持ち上げなくてはならないため、子供や高齢者には負担になる場合がある。1階の平面駐輪枠を「思いやりゾーン」として早急に整えて、快適に駐輪場が利用できるように取り組んでいく。



近藤 一美

- ①無所属
- ②3期目
- ③中洲
- ④社会文教委員会

●文化センター改修基本設計委託料修正案に賛成、可決について

**問** 8月2日の臨時議会において、私は諏訪市の分裂を防ぎ市民のためになるとの信念をもって、社会文教

委員長として原案に賛成した。私が賛成に転じたことにより7人対7人の同数となり議長裁決により可決した。今の文化センターを解体し新たに新築するのではなく大規模改修をすることとなった。市側の所見は。

**答** 慎重に審議を賜り、原案のとおり決定をいただきたいことに対して改めて厚く御礼を申し上げます。



いよいよ、文化センター大規模改修に向けて動き出す。5年度末に基本設計完成。9年度にリニューアルオープンを目指す。

教育委員会として、予算を執行していく上では、引き続き、市民に十分理解をいたいただく努力を重

ね、しっかりと説明責任を果たしていくことを肝に銘じて取り組んでまい

**問** 改修にあたり新しい専門組織の必要性については。

**答** 適切なタイミングで、組織体制の強化は、不可欠であると考えており、市長部局と調整を進めている。

●最低賃金時給948円に引上げの影響について

**問** 10月1日から最低賃金が40円アップの948円になる。市の関係する人件費の影響額は。

**答** 対象となる職員は約30名、55万円程度の増額と試算している。

**要望** 日本は失われたデフレ30年を脱却するチャンスである。中小企業に対し対策を講じながら賃金アップへの支援を継続すべきである。

●霧ヶ峰のニッコウキスゲ再生に力を

**問** 思い切って1億円投資したらどうか。

**答** 既に霧ヶ峰みらい協議会の霧ヶ峰自然保全再生実施計画に基づいて、二ホンジカによる植生被害を防ぐため、毎年電気柵の設置をし、ニッコウキスゲの保全に取り組んでいる。



# 議会だより モニター通信



## 第7期議会だよりモニターが決定しました！

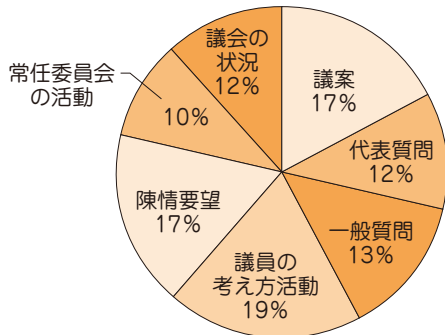
議会だより第92号で公募させていただいた結果、第7期議会だよりモニター15名が決定いたしました。7月28日には第1回議会だよりモニター連絡会議を開催することができ、委嘱状の交付や自己紹介、職務の説明等を行いました。



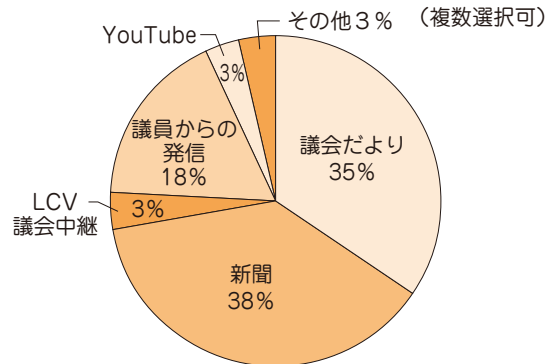
## 新 議会だよりモニターアンケート！！

新しくモニターになっていただいた皆さんにご協力いただいたアンケートを紹介します。

■市議会でどのような情報を知りたいですか。(複数選択可)



■議会で議論された内容は何で知りますか。(複数選択可)



### ご意見

- 以前より読みやすくなったと感じています。私を含め、議会に関心を持つきっかけになると思います。「用語解説」が毎号興味深いです。
- 議会でどのような議論がなされているか、それぞれの議員がどのような考えを持っているのかがわかる内容となっています。今まであまり読まなかったことがもったいないと感じました。他の市民の人達にもたくさん読んでもらい、市政に関心を持ってもらいたいです。

## 議会だより93号のアンケート結果

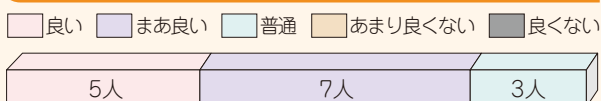
① 本誌の内容はわかりやすいと思いますか。



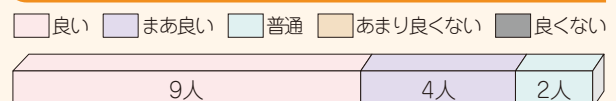
② 表紙や見出しについてのイメージはいかがですか。



③ 紙面構成、レイアウトはいかがですか。



④ 写真や図の使い方はいかがですか。



★たくさんのご意見・ご感想ありがとうございました。

## 地方自治法の改正について

令和5年4月26日、地方自治法改正案が衆議院本会議で可決・成立し、地方議会の役割や議員の職務等が地方自治法上で明確化されました。(同年5月8日施行)

地方議会は「議事機関として住民が選挙した議員をもって組織される」という位置づけや、「重要な意思決定に関する事件を議決し、検査及び調査その他の権限を行使する」という役割、議員は「議会の権限の適切な行使に資するため、住民の負託を受け、誠実にその職務を行わなければならない」との職務が明記されるなど、多様な人材の地方議会への参画促進に向けた制度改正や環境整備が進められています。

## 議会に参加しましょう

12月定例会は、**11月28日(火)** 招集予定です。

詳しい日程は、招集日のおよそ2日前に決定し、ホームページ等でお知らせする予定です。



### 議会を傍聴しましょう！

諏訪市議会では、皆さんの傍聴をお待ちしています。予約は不要です。ご希望の方は、諏訪市役所・議会棟2階の議会事務局窓口まで直接お越しください。託児サービスは傍聴希望日の5日前までにお申し込みください。



### 請願・陳情を出しましょう！

議会に対して陳情書等を提出することができます。ご意見や要望がある方は、議会に文書でご提出ください。

- 締切りは**11月20日(月)正午**までです。
- 提出方法など、詳しくは議会事務局までお問い合わせください。



### 議会をテレビ・パソコンで聞いてみましょう！

本会議の様子は、LCVの「かりんちゃんね」(111ch)で生中継しています。

この度不具合により、令和5年9月定例会の代表・一般質問のYouTubeのアップが遅れております。ご迷惑おかけしまして申し訳ありません。

今後の対応につきましては、ホームページにてお知らせいたします。

なお、過去の本会議の会議録は、図書館、市役所ロビー、ホームページ、議会事務局で閲覧することができます。

### 12月定例会のテレビ中継日程

月 日	会 議
11月28日(火)	提案説明、議案質疑、付託
12月 4日(月)	代表・一般質問
12月 5日(火)	一般質問
12月 6日(水)	一般質問
12月14日(木)	委員長報告、採決

各議員の質問内容について、一覧を議会招集日を目安にホームページに掲載させていただきますので、ご確認ください。

委員 委員 委員 委員 副委員 委員  
員 員 員 員 長 長  
小大牛藤森井  
山津山森山  
博 実 綾 博  
子学弦子美登

### 議会だより編集委員

編集委員 藤森 綾子

今年もあと2か月、皆様が健やかに過ごしていただけますようお祈り申し上げます。

中、無事に開催されその迫力に改めて諏訪市民でよかったと感動いたしました。

そんな中4年ぶりに諏訪湖祭湖上花火大会が開催されました。台風に振り回されながらも素晴らしい光と音の競演の中、無事に開催されその迫力に改めて諏訪市民でよかったと感動いたしました。

今年の夏は格別に暑い夏でした。地球温暖化から地球沸騰化の時代に気象状況も年々過酷になり避暑地といわれた長野県はどこへやら。地球の未来のためにも自身の健康管理のためにもなるべく車を使わず歩いたり自転車に乗ったりしてCO<sub>2</sub>を削減していこうと思っ

編集委員よりひつひつ



## 諏訪市公式LINEで議会だよりを配信します！

諏訪市公式LINEにて議会だよりを配信することになりました。

諏訪市LINE公式アカウント「友だち登録方法」：右記QRコードを読み込むか、LINEアプリ内で「諏訪市」または「@suwacity」と検索してください！



友だち登録はこちらから！